

自治体

取組名
(担当部署)

取組内容

令和6年度 木育事例集

山武市

イベント等への参加によるサンプスギのPR
(農政課 森林整備係)

木の肌触りや香りを感じてもらい、木に親しんでもらうことを目的に、イベント出展によるサンプスギの箸づくり体験や積み木大会等を行った。



イベント

千葉市

木育イベントの開催 (脱炭素推進課)



県産材を利用したおもちゃや木工工作等の体験を通して、幼児～小学生に木に親しんでもらうとともに、森林の健全な育成や温暖化対策における吸収源の整備等、森林の大切さについて理解を深めてもらうための木育イベントを実施した。



イベント

千葉市

植樹体験 (脱炭素推進課)



子どもたちとその親世代への森林の健全な育成や温室効果ガス削減のための吸収源整備についての普及啓発と、幼少期からの木育活動の推進を図るため、植樹体験を開催した。



イベント

**林業体験教室
(農政課)**

小学生を対象として、森林の公益的機能や林業について理解や興味を深めてもらうことを目的に、木工体験（スウェーデントーチの鑑賞、バードコール製作）や森林散策を実施した。

**森林啓発用小冊子配布
(農政課)**

小学生を対象として、森林の公益的機能や林業について理解や興味を深めてもらうことを目的に、啓発用図書（小冊子）を購入し、配布した。

浦安市

森のがっこう～さんむで学ぶ森林とその役割～
(環境部環境保全課)

森を身近に感じてもらい、カーボン・オフセット事業や森林の役割などについて体験しながら学んでもらうことを目的に、山武市で森林環境学習を開催した。

令和6年度参加者数：38名

内容：森林散策、伐採体験、炭焼きづくり等



教育・保育

鎌ヶ谷市

自然環境講座
「鎌ヶ谷木育広場～梨の枝で色鉛筆を作ろう～」
(環境課)

木育と生物多様性・地球温暖化対策との関連性など、木の大切さを学ぶ講義形式の学習を行った。梨の剪定枝を使い、色鉛筆を作る体験型の学習を行った。その後、市民の森で色鉛筆を使ったフロタージュ、焼き芋やマシュマロを楽しんだ。



教育・保育

山
武
市

森林環境教育プログラム
(農政課 森林整備係)

森林・林業体験活動の場とし、「サンプスギ」をはじめとした針葉樹と広葉樹の混交林が広がった市有林「日向の森」を活用し、地域の小中学生を対象に、自然を親しみながら森林環境問題への理解を深めていくことを目的とし、森林環境教育プログラムを実施した。



教育・保育

市
川
市

市川市市政施行90周年記念事業
一宮町「憩いの森」森林イベント
(自然環境課)

市川市の森林環境譲与税を活用し森林を整備している一宮町「憩いの森」で、森林環境教育や木育などの森林イベントを開催し、本市の子どもたちに自然への親しみを感じてもらうとともに、一宮町の子どもたちとの交流も図った。



教育・保育

環境教育の推進 (学校教育部教育指導課)

小学4年生と中学1年生に環境教育教材を配付し、環境教育を推進している。
その教材の中で、「森林破壊」や「千葉市の緑」「ビオトープ」について学習している。

フォレストデー（木育イベント）の開催 (農林水産課)

グリーンウッドワークや薪割り体験等、木にまつわる体験ブースを設置し、森林資源に対する興味関心をもってもらいイベントを開催した。前述の木育コーディネーター養成講座との連携企画であり、講座受講者がイベントスタッフとなり、木育実践の涵養を促した。約300名の親子が参加した。



**積み木遊び
(保育課)**

積み上げることを楽しんだり、積み上げたものを壊すことを楽しんだりしている。
また、自分でイメージした物（車・お家など）を作ることを楽しむ。

**木工技術出前教室
(森林課 森林経営管理室)**

中学校の技術・家庭科の授業で県産木材を使用して、かんながけ等の木工技術を披露・伝承する、木工技術出前授業を開催した。

2つの中学校の5クラス、150名を対象に授業を行った。



千葉県中学校木工工作作品展の支援 (森林課 森林経営管理室)

千葉市のきば一で開催された、中学校木工工作作品展の支援を行った。
出展数は99点、来場者数は900人であった。



支 援

ちばの木のおもちゃ貸出 (森林課 森林経営管理室)

県産木材に触れる機会を広く提供するため、県産材を使用したおもちゃを購入し、
木育行事に対して無償で貸出を行った。

令和6年度は、10点のおもちゃ購入と、31件の貸出を行った。



支 援

印
西
市

林業安全講習会実施業務委託 (農政課)

森林整備に必要なチェーンソー及び刈払機の安全かつ適切な操作方法の習得を目的に林業安全講習会を開催。

人 材 育 成

山
武
市

木育インストラクター養成講座の受講 (農政課 森林整備係)

木育の意義や役割を理解し、木や森についてわかりやすく伝えることのできる指導者「木育インストラクター」の資格取得のため、市内のこども園等の教諭が、木育インストラクター養成講座を受講した。

人 材 育 成

船橋市

森林ボランティア育成講座 (農水産課 園芸水産係)

森林ボランティア育成講座を実施し、森林にまつわる講義や実習を通じて市内の森林整備を担うボランティアの育成に努めた。



人材育成

南房総市

木育コーディネーター養成講座 (農林水産課)

南房総市 木育コーディネーター 養成講座



- 講習日：9月7日(土) 12:00~16:00
9月8日(日) 10:00~12:00
- 実践日：10月5日(土) 9:00~16:00
- ※実践日は参加必須ではありませんが、定員を超えた場合は
実践日に参加できる方から優先でご予約お受けいたします。
- 参加費：無料
- 定員：20名
- 対象：南房総市内在住または市内在勤で、受講後に
仕事や社会活動で木育を活かせる方

【お問合せ】 大房自然公園(担当：清水) 0470-33-4551
【お申し込み】 大房自然公園HPよりお申し込みください。

QRコードから
お申し込みいただけます
event@chiba-ns.net



森林・木材に関する知識を養うとともに、木のおもちゃを活用した木育活動を実践することができる人材を育成する講座を開講した。昨年度から規模を拡大し、座学に加えて実技を交えた講習を2日間に分けて実施し19名が修了した。



人材育成

**木育指導者養成研修
(森林課 森林経営管理室)**

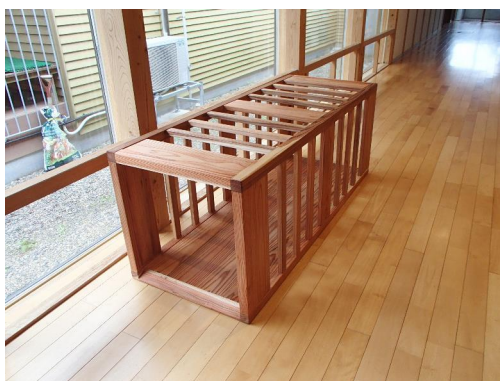
木育を推進し、千葉県の森林・木材に対する県民の理解を促進するために、千葉県の森林・木材に関する知識があり、木育活動の企画立案・指導を行える人材を育成することを目的に、木育指導者養成研修を開催し、25名が修了した。



人材育成

**木のトンネルの設置
(農政課 森林整備係)**

園児のうちから木に身近に触れる大切さを感じてほしいという思いから、木のトンネルを作成し、市内こども園に設置した。



木製品導入

木材ベンチの制作 (企画空港政策課 都市計画係)

町内の公園内で行われた支障樹木伐採等工事により発生した間伐材を利用し、ベンチの制作を行った。町役場等（町内6ヵ所）に設置を行い、木材の利用促進を図った。



木製品導入

保育所の靴箱修繕 (こども保健課 子育て支援係)

町内保育所で使用している靴箱の老朽化が進んでいたため、森林環境譲与税を活用し修繕を行った。



木製品導入

木製折り紙の配布 (環境部 環境保全課)

幼少期から木製品に親しんでもらうため、山武市との連携協定により、木製の折り紙を調達し、1歳6か月健診時に市民に配付した。

令和6年度配付数：1,036セット



木製品配布

木制定規の配布 (環境部 環境保全課)

幼少期から木製品に親しんでもらうため、山武市との連携協定により、木制定規を調達し、幼稚園・認定こども園・保育園を卒園する園児に配付した。

令和6年度配付数：1,387本



木製品配布

浦安市

木製しおり・スタンプカードの配布
(環境部 環境保全課)

幼少期から木製品に親しんでもらうため、烏川流域森林組合との協定により、木製しおり・スタンプカードを調達し、図書館で市民に配布した。

令和6年度配付数：しおり 16,500枚

スタンプカード 400枚



木製品配布

山武市

サンブスギ製積み木の配布
(農政課 森林整備係)

子どもに木の肌触りや香りを感じてもらい、木に親しんでもらうことを目的に、サンブスギ製積み木を購入し、1歳6ヶ月健診の対象者へ配布した。



木製品配布